



DAIHATSU



2014年5月22日

ダイハツ工業

「ウェルフェア 2014」に新型タント福祉車両などを出展

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、5月23日（金）から5月25日（日）までポートメッセなごや（名古屋市港区）で開催される中部地区最大の福祉・健康産業展「第17回 国際福祉健康産業展～ウェルフェア 2014～」に新型タント福祉車両を含む4車種6台を出展する。

今回は、ダイハツが昨年12月から推進している福祉車両事業強化策の一環として、展示面積を324㎡（前回270㎡）と拡張し、お客様からご要望が多かった新型タントの車いす移動車や昇降シート車のカスタムモデルなど6台を展示する。さらに車両特長や改良点などを丁寧に分かりやすく説明するため、コミュニケーターによる操作性の実演などを行う。また、全国のダイハツ販売会社が行っている「フレンドシップショップ」*の概要を映像やパネルなどで紹介する。

出展車両は以下のとおり。

「タント」の広い室内空間と大開口「ミラクルオープンドア」を生かし、快適で優れた乗降性を実現した新型福祉車両「タントスローパー」（車いす移動車）と「タントウェルカムシート」（昇降シート車）、また2013-2014 日本カー・オブ・ザ・イヤー 特別賞を受賞した「ムーヴフロントシートリフト」と、「アトレスローパー」を展示する。

車名	仕様	出展台数
タントスローパー	車いす移動車	2台
タントウェルカムシート	昇降シート車	2台
ムーヴフロントシートリフト	昇降シート車	1台
アトレスローパー (リヤシートレス仕様 / 折り畳み補助シート付)	車いす移動車	1台

※：①バリアフリーに配慮したつくり ②専門資格を持ったスタッフ ③福祉車両試乗車の配備 の3要素を備えた店舗

以上